

Living Life Club とは『いきいきとした楽しいクラブ』です

現在の会員数	合計	男	女
当 月	101	50	51
前 月	101	50	51
増 減	0	0	0

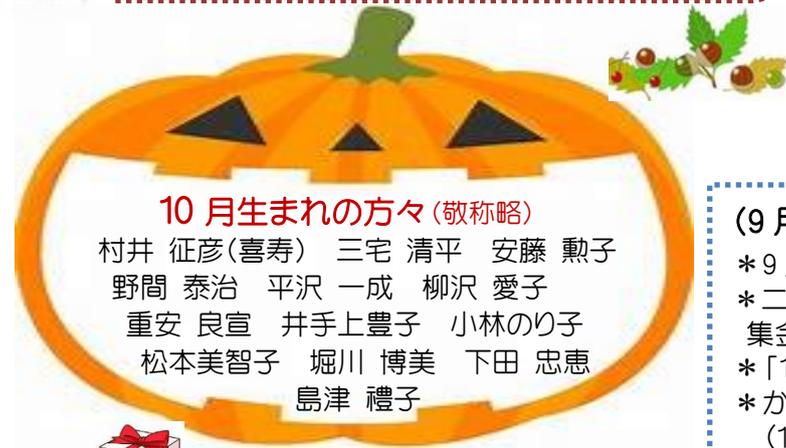
10月
 社会行事：8日(木)寒露、23日(金)霜降
 地域行事：22日(木)横浜深谷台小学校運動会
 「参観希望者は事前登録必要」

＝季節の風物詩＝
 この季節は美味しい食材が沢山あって「つい食べ過ぎちゃう」なんて方が多いのでは、「食欲の秋」と言われますが、暑い夏を乗り越えて、バテた体を元に戻そうとする働きの高まりや、気温が下がってくると、体を温めたりしようとして、自然に食欲が増す自分の体のメッセージなのです。体調と体重のコントロールをしながらこの季節を楽しみたいですね。

10月	日	曜	時間	場所
役員会	13	火	10:30～	第1集会所
月例会	15	木	中止	第1集会所
民 踊	27	火	中止	第1洋
カラオケ (男子)	7 14 21 28	水	中止	第2洋室
カラオケ (女子)	8 22	木	中止	第2洋
グラウンド ゴルフ	毎週	月水木	8:15～	第1公園
スポーツ 吹 矢	2 8 16 23	金木金	13:00～	第1洋
ポッチャ	9 22	金木	中止	第1洋
清 掃	4	日	7:00	第1公園

＜L・L俳句＞

往く程に 草草の揺れ 秋の声 (主水介)
 おむすびや 越後の里の 今年米 (たたえ)
 うそ寒や 眩しく光る 朝の露 (益之助)



10月生まれの方々(敬称略)

村井 征彦(喜寿) 三宅 清平 安藤 勲子
 野間 泰治 平沢 一成 柳沢 愛子
 重安 良宣 井手上豊子 小林のり子
 松本美智子 堀川 博美 下田 忠恵
 島津 禮子



祝 敬老の日 9月 会員にお菓子をお届けしました。皆様お元気で!

(9月例会 中止)

- * 9月誕生者7名 祝い品を配布
- * ニュース配布時に下期会費(10～3月)1200円を 集金します。よろしくお願ひします
- * 「10月定例会は中止(3密防止の為)」
- * かがやきクラブ横浜大会 (10月23日): 神奈川公会堂



＜会員投稿＞♪伊豆の山々月淡く 明川におせぶ湯のけむり ああ初恋の君を訪ねて今宵又♪

小説家川端康成、恋多き 20 歳代の伊豆を舞台の作品、有り難うが映画に。伊豆下田から北の駅(沼津?)迄の 15 里(約 60km)バス内の悲喜交々の映像を観る度、人情の暖かさを感じ伊豆の踊子に繋がる思いです。

＜あらすじ＞身売りされる 18 歳の娘を有り難うさんと呼ばれ人気者の若い運転手(主演:上原 謙)が助ける昔々のお話。下田午後待合所発のバスを彼が運転し町村の人たちや行商人、粋で世話好きなお姐さん、不安げな母と娘さんを乗せたバスは走り出す。母は「有り難うさんの運転よ、良い事あるといいね」娘に話す。砂利道路で狭く、すれ違う人、乗合い馬車、荷車等は道端へ寄りバスを通してくれる。有り難う、有り難うと声を掛けながらバスは通る。いつもの場所で休憩を乗客は外へ、彼と娘さんも外へ恋仲のように語らう姿を姐さんは見ていた。休憩も終わりバスは再び走る。始発時の待合所の店員さんが、母と娘の話聞き同情し饞別にと羊羹をくれた。母は頂き、途中車内の皆さんにも配り、姐さんも饞別の洋酒を振る舞い、車内は唄も出て盛り上がっている。姐さんに彼は言う「自分は自動車買って独立します」遠ざかる美しい秋の山里を後に母は哀しく姐さんに、借金で娘を身売りする事を話す。同じ境遇だった姐さんは思い余って彼に「娘さんは身売りされるいいの、娘さんを助けたいんでしょ、自動車より人助けと思って借金払ってあげて」と耳元に小声で叫ぶ。バスが終点に、日も暮れて乗客は家路に宿に、母と娘さんは彼の常宿へと、彼のもとで娘は一夜を過ごす。翌朝 1 番列車のお客と、安堵の母、笑顔の娘さん乗せバスは伊豆下田へと走る。 ブーポー (9-704 手塚 正明)

